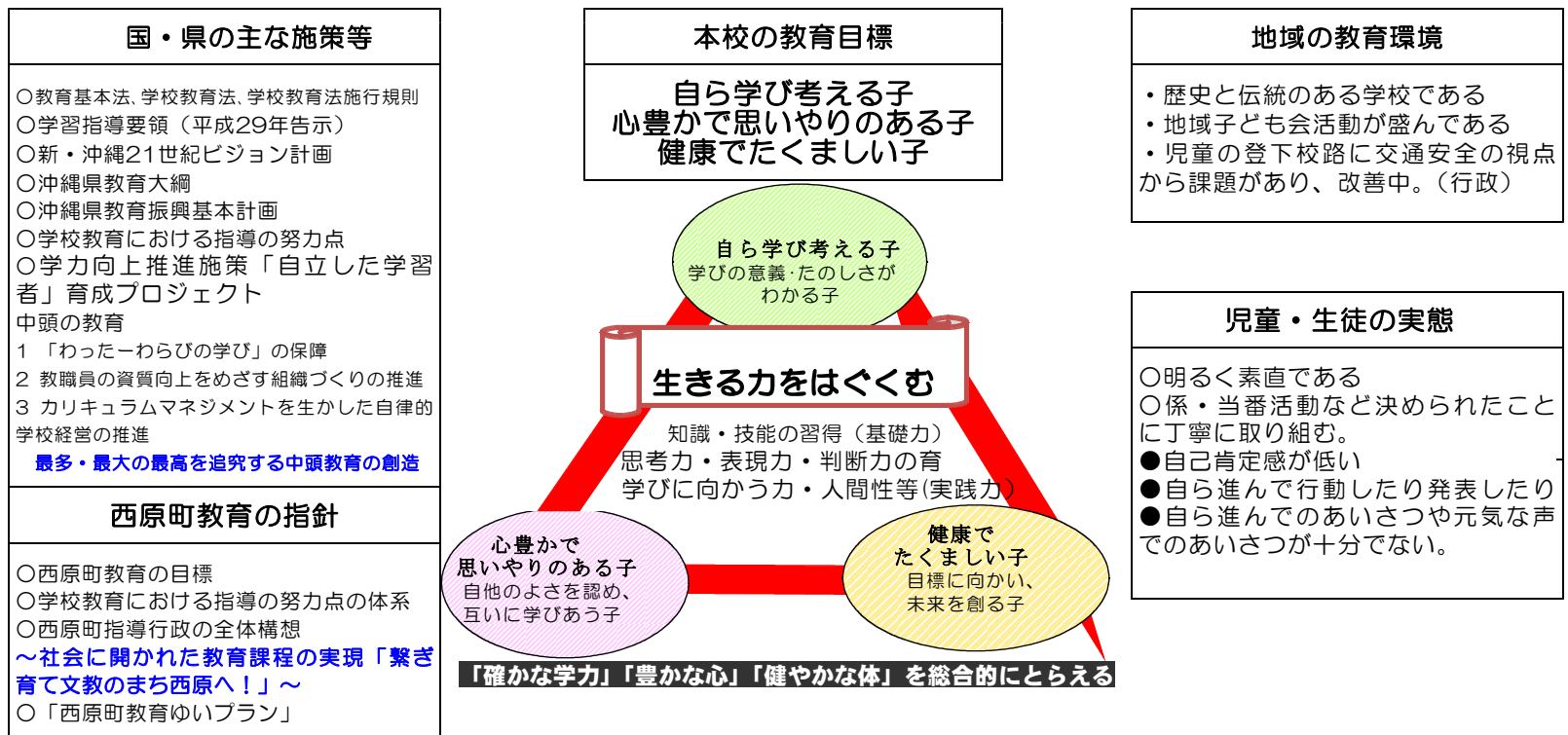


令和8年度 教育目標具現化の構想図 【子どもたちの「尊い命」と限りない「可能性」を拓き、「夢・希望・生きる力」をはぐくむ】



めざす児童像（児童エージェンシー）

- | | |
|-------|---|
| かしこい子 | <input type="checkbox"/> 話をしっかり聞き、自立した学習者として計画的に学習し、自分の考えを表現できる児童 |
| よい子 | <input type="checkbox"/> 目標や夢・希望をもち、その実現に向かって探究し努力する児童
<input type="checkbox"/> 進んで明るいあいさつができ、規範意識やマナー等が身についている児童 |
| つよい子 | <input type="checkbox"/> 思いやりと感謝の心を持ち、相手の身になって考え行動できる児童
<input type="checkbox"/> 物事を深く見つめ考え、正しい判断と行動ができる児童
<input type="checkbox"/> 粘り強くしなやかに、最後まで責任を持ってやり遂げる児童 |

教師像	学校像	期待する保護者・地域像
<ul style="list-style-type: none"> ○心身ともに健康で教育のプロとしての自覚や責任、使命感に満ちあふれた教師 ○子ども理解に努め、子どもの可能性を伸ばす人間性豊かな教師 ○協力・協働し、共に学校課題の解決に努力する教師 ○教育公務員としての職責の自覚と信念を持ち、教育愛に燃える教師 ○保護者・地域から信頼される教師 	<ul style="list-style-type: none"> ○花と緑にまつまれた潤いのある学校 ○一人一人の児童がいきいきと活動し、自己存在感が得られる学校 ○教師と児童がいつも一緒に働いている学校（師弟同行） ○心の教育の充実に努め、思いやりに満ちた学校 ○心身ともに健康で、児童同士、児童と教師の信頼関係に満ちた学校 ○いつも笑顔で、明るいあいさつの交わされる活気のある学校 ○保護者や地域の信頼に答え、地域に根ざした学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの居場所のある家庭づくりに努める保護者・地域 ○子どもの基本的な生活習慣の確立に努める保護者・地域 ○子どもの自己有用感・自己肯定感の高揚に努める保護者・地域 ○学校や地域と連携して、学校の健全育成に努める保護者・地域

【受け継がれる願い】 自ら咲かそう4つの花と笑顔の花 ○頭に学習の花 ○心に友情の花 ○体にスポーツの花 ○校庭に四季の花

<p>学校経営方針</p>	<p>1 愛情と信頼・信用に支えられた学校・学年・学級経営 (1)よさを見つけ、自己肯定感を高める指導の充実(2)教育目標と教育活動の整合性 (3)報告・連絡・相談・確認 (4)記録による業務遂行と継承の心 (5)学校課題を踏まえた校内研究とよさと情報の共有 (6)教員評価システムの活用</p> <p>2 確かな学力の定着・向上 (1)支持的風土づくり (2)学習規律・言語環境・教室環境の体制整備 (3)「めあて」「まとめ」の正対「振り返り」の充実 (4)「個別最適な学びと協働的な学び」をつなぐ授業づくりによる3つの資質・能力の育成 (5)学習のサイクルシステムの構築 ※自立した学習者の育成(自学自習力) (6)朝モジュール・ドリームタイムによる基礎基本の定着(7)教具・ICT機器の効果的活用 (段階的なスキルの向上) (8)持続可能な開発目標(SDGs)を意識した教育活動</p> <p>3 心豊かな児童の育成 (1)自己調整力の育成・規範意識の醸成・基本的生活習慣の定着 (2)全教育活動を通じた道徳教育及び「特別な教科道徳」の充実 (3)特別活動の充実 (4)生徒指導・教育相談・特別支援教育の体制整備と充実※「生徒指導提要の活用」いじめ防止対策委員会： 西原小学校「いじめ防止」基本方針のもと、組織体制を整え、職員・保護者・教育委員会・関係機関との連携を密にして、未然防止に努めるとともに迅速な対応で解決を図る (5)キャリア教育の充実 社会的・職業的自立に向けて必要能力や態度の育成に努める (6)児童の発達段階に応じた性差別(ジェンダー)やLGBTQ(性の多様性)についての人権教育の推進</p> <p>4 健やかな心身の児童の育成（食に関する指導の充実、感染症に関する正しい知識と予防の態度） (1)保健指導・安全指導・学校給食指導の充実 (2)体育学習の指導の工夫改善 (3)人材を生かした健康教育 (4)食育の充実 (5)学校保健委員会の活性化</p> <p>5 特色ある教育活動を展開し、信頼される学校づくり (1)学校運営協議会の機能化地域well-beingを実現する児童の育成 働き方改革の推進 (2)職員の特性を生かしたOJTの充実 (3)成果・課題の共有化(家庭・学校・地域) (4)食育の充実「くっわちーさびら」「ちゃーがんじゅー」「心の健康(こころのタネ)の活用 (5)学校評価(教職員・児童・保護者)学校運営協議会委員からの指導助言 評価システムを活かしたPDCA</p> <p>6 インクルーシブ教育の充実 (1)インクルーシブ教育システムの構築 (2)学校・諸関係機関との連携 (3)教育的ニーズを把握した適切な指導・支援 (4)教育支援委員会の設置と、特別支援CDを中心とした全職員による組織体制の確立 (5)通常学級に在籍する困り感のある児童への支援体制 (6)「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」による資質・能力の育成 効果的活用 (7)集団や社会の形成者としての見方・感が方を働かせる活動の推進</p> <p>7 保小中の連携教育（滑らかな「生活・学びの接続」） (1)教職員の合同研修と教育活動への相互参加 (2)基本的指導方法の相互理解 (3)特性を生かした交流 (4)保小中の連携</p>
---------------	---